



のがき 野垣あきことまちづくりカフェ

子ども・くらし・平和

2024年1月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

石川県能登で震度7を観測 倒壊・火災相次ぐ

能登半島地震災害救援募金に取り組んでいます

今年の元旦に発生した能登半島地震は、北陸地方を中心にかつてない規模の地震となりました。津波が襲い、大規模な火災も発生し、3万人を超える多くの被災者が厳しい避難生活を強いられています。

犠牲になられた方々に心から哀悼の意を表します。被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

いまこそ政治が被災者の命と健康を守り、住宅や生業の再生のためにあらゆる手立てを尽くすべきです。日本共産党は被災者支援に全力を尽くします。

人命救助と被災者支援を最優先

日本共産党は志位和夫委員長を本部長、小池晃書記局長を本部長代理とする「2024年能登半島地震災害対策本部」を立ち上げました。被災地の党組織、国会・地方議員が要望の聞き取り、調査・救援活動に取り組んでいます。今後も被災者のニーズに応じた活動をしていきます。

新春から救援募金活動へ

毎年4日に阿佐ヶ谷駅で行っている新春宣伝では、被災地救援募金活動を行いました。また、8日には荻窪駅で二十歳のつどいの参加者をお祝いするとともに、救援



▲党区議団とともに救援募金に取り組む

募金を集めました。

お預かりした救援募金は、日本共産党の政治活動のための資金とは区別し、全額を被災者救援、被災自治体への義援金に充てます。募金は、以下の郵便振替でも受け付けていますので、ご協力よろしくお願ひします。

能登半島地震災害救援募金の振込先

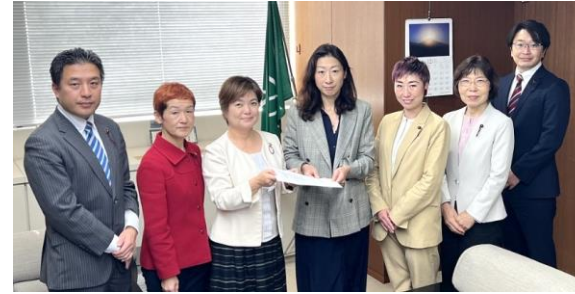
郵便振替 口座番号

00170-9-140321

加入者名 日本共産党災害募金係

※通信欄に「能登半島地震募金」と記載してください。手数料はご負担願ひします。

中小企業光熱費高騰緊急対策助成金 切延長



▲岸本区長に申し入れする党区議団

期限の延長、周知、提出書類の簡素化などを区長に要望

昨年12月12日、日本共産党杉並区議団は岸本区長宛に、現在区が実施している「中小企業光熱費高騰緊急対策助成金」の申請期限の延長等を求める申し入れを行いました。

この事業は区内中小事業者に対し、光熱費の高騰による経営への影響を緩和し、経営の安定化を図るため、杉並区が光熱費（電気・ガス）の一部を助成するものです。

申請期限は12月末でしたが、年末年始は商店や事業者が多忙な時期でもあります。助成金事業の延長で、少しでも多

くの事業者が光熱費の補助を受けられるようにと要望しました。

応対した区民生活部長は「申請期限の延長を検討している」と回答しました。

申請期限が延長される!

党区議団が申し入れをした10日後、区は助成金の申請期限を2月末までに延長しました。

物価高騰から区内事業者の営業を守り、支援するために区が申請期限を2カ月延長したことは重要です。

助成金の申請の方法は?

助成対象は、事業所業務を行っている区内に有する事業所および自宅兼事業所（賃貸共用部、社員寮等を除く）で、助成金額は今年4月～9月使用の電気・ガス料金の合計で変わります。

申請はオンラインでも郵送でも可能です。申請がまだの事業者の方は、下の二次元コードから助成金の特設サイトをご覧ください。電話の方は、以下のコールセンターまでお問い合わせください。

▼専用コールセンター（フリーダイヤル）

0120-270-094

※平日8:30~17:15

要望項目

- 1、助成制度の申請期限を3月末までに延長すること
- 2、あらためて制度の周知を徹底するとともに、商店街連合会等の区内事業者団体へも助力を仰ぐこと
- 3、申請に必要な提出書類を簡素化すること
- 4、今年10月以降の光熱費についても助成をおこなうこと



▲助成金の特設サイト

杉並区中小企業 光熱費高騰緊急 対策助成金

申請期限延長

令和6年2月29日まで

最大15万円

オンライン申請が便利

臨時議会が開かれました

住民税非課税世帯への給付金など 補正予算を計上

昨年12月20日、第2回臨時議会が開かれ、補正予算(第6号)を全回一致で可決しました。

予算規模は45億9,081万円で、主な事業内容は右の通りです。財源は、国の「デフレ脱却のための総合経済対策」に基づく取組として、追加交付される地方創生臨時交付金を活用します。

① 非課税世帯等への給付金

住民税非課税世帯等への給付金については、来年1月22日から対象の世帯宛にお知らせが送付される予定です。

前回の非課税世帯等への3万円の給付で口座振込にされた方は、口座の変更や支給辞がなければ2月9日から順次給付金が振り込まれます。前回申請をされていない方は、郵送物を必ずご確認ください。

不審な電話にはご注意ください！

現在、杉並区役所の特定の課や職員をかたり、給付金等のことで、受給手続きを済ませたか尋ねたり、ATMでの受け取りを勧めたりする不審な電話が発生しています。区の職員がこのような電話をすることは絶対にありませんので、くれぐれも注意してください。

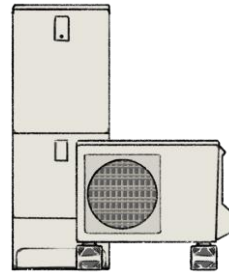
不審な電話がかかってきた場合は、すぐに杉並区役所保健福祉部管理課物価高騰対策支援給付金担当(電話:03-3312-2111(代表))、警察署または杉並区振り込め詐欺被害ゼロダイヤル(電話:03-5307-0800)にご連絡ください。

補正予算(第6号)の概要

- ①住民税非課税世帯等への1世帯当たり7万円の給付
- ②家庭におけるエネルギー費用負担の軽減及び温室効果ガス排出量の削減を図るため省エネ性能の高いエアコン・冷蔵庫への買換えに係る補助

② 省エネ推進のための補助

ご家庭で使用期間が6年経過したエアコンや冷蔵庫を省エネルギー性能の高いものに買い替える際に、対象経費の4分の1(上限額は3~5万円)が補助される事業です。



開始予定は来年度の4月からです。エアコンや冷蔵庫の買換えを考えている方は、ぜひ制度の利用をご検討ください。制度の詳細が決まりましたら、「広報すぎなみ」やこのニュースなどでもお知らせします。

引き続き物価高騰対策を！

日本共産党は一時的な給付金に留まらず、全ての国民や中小企業に経済効果があり、世論調査でも多くの国民が賛成をしている消費税の減税などの経済対策や、物価高騰対策の実施を求めて頑張ります。



「新春のつどい」赤旗記者が裏金問題を語ります！

2月11日、野垣あきこ地域後援会で「2024年新春のつどい」を開催します。

今年はしんぶん赤旗の田中記者から、この間で大問題になっている自民党政治資金パーティーの裏金疑惑について、なぜ赤旗はスクープを報道できるのか?を話していただきます。田中記者は能登半島地震の取材もしているそうなので、被災地の状況も報告してもらう予定です。

他にも文化行事などを予定していますので、みなさんお気軽にご参加ください。

日時 2024年2月11日(日)
15時45分~

会場 井草地域区民センター
第一・第二集会室

会費 500円(お茶とお菓子代)

※アルコールの提供はありません。

「自民党政治資金パーティーと裏金疑惑」

しんぶん赤旗記者 田中智己さん

あきこの部屋

新しい年が始まりました。みなさん、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

元旦から能登半島地震や羽田空港での事故があり、被災者支援と復興のためにみんなで力を合わせることが必要です。大阪の万博や軍事費に多額の税金が使われようとしています。被災地支援や物価高騰対策などに税金を使わせるためにみんなで声をあげていきたいです。街頭で救援募金に取り組んでいますので、見かけたら声をかけてくださいね。



西武新宿線の地下化と複線シールド工法の検討を求める署名にご協力を！

住民連絡会は2月の都議会での審議に向け、引き続き署名活動に取り組んでいます。みなさんのご協力をお願いします。ご連絡くだされば署名用紙をお届けします。



しんぶん赤旗 配達員募集中

上荻・天沼地域でしんぶん赤旗を配達していただける方を募集しています。野垣かお近くの黨員までご連絡ください。

■自転車の場合で30分程度

□週1日~でもOK!

■年齢や性別は問いません。

□最初は丁寧にレクチャーします!